

社会学演習Ⅳ

科目ナンバリング SEM-402

必修 2単位

大川 清丈

1. 授業の概要(ねらい)

Nationalism(ナショナリズム)とは、nation(ネイション)への肯定的なこだわりを指し、「国家主義」「国民主義」「民族主義」「国粋主義」などと訳される。現代社会でナショナリズムは、大きな難問といえる。そこで後期は、ナショナリズムについて書かれた新書本をテキストとして、各自が分担して、レジュメ(要約)を作成・報告し、ディスカッションを行う。本書は政治学者である著者が、ナショナリズムについて論じたものであり、ネーションやナショナリズムについて一緒に考えていく。

また、授業でレポートの書き方の練習も行う予定である。

2. 授業の到達目標

自分の頭で考える能力を身につけることを目標にする。

3. 成績評価の方法および基準

報告、議論への参加度合い(50%)、学期末レポート(50%)

4. 教科書・参考文献

教科書

植村和秀 『ナショナリズム入門』 講談社現代新書

参考文献

参考文献は使用しない。

5. 準備学修の内容

授業内容に関連する文献等を事前学習すること。

MELICで図書を検索し借りること。

6. その他履修上の注意事項

欠席しないこと。

授業への参加が前提である。

質問・コメントする等の参加が望ましい。

7. 授業内容

【第1回】	イントロダクション
【第2回】	報告の分担決め
【第3回】	報告と討論(1)
【第4回】	報告と討論(2)
【第5回】	報告と討論(3)
【第6回】	報告と討論(4)
【第7回】	報告と討論(5)
【第8回】	報告と討論(6)
【第9回】	報告と討論(7)
【第10回】	報告と討論(8)
【第11回】	報告と討論(9)
【第12回】	報告と討論(10)
【第13回】	報告と討論(11)
【第14回】	報告と討論(12)
【第15回】	授業のまとめ